

# 經濟論叢

第156卷 第4号

木崎喜代治教授記念號

---

献 辞	菊池光造	
公衆衛生の誕生	阪上孝	1
フランス啓蒙期の「陪審制」論	石井三記	28
根源への無限の階梯	長尾伸一	56
Social Democracy and Sustainable Development	Nobutaka NAGAOKA	83
ミシェル・フーコーと啓蒙の問い	水嶋一憲	102
アリストテレスの經濟思想	森岡邦泰	123
社会の学問の革新	田中秀夫	141

木崎喜代治 教授 略歴・著作目録

---

平成7年10月

京都大學經濟學會

## 木崎喜代治 教授 略歴

- 1935 (昭和10) 年 3 月 14 日 愛媛県に生まれる
- 1941 (昭和16) 年 4 月 金田国民学校入学
- 1947 (昭和22) 年 3 月 同校卒業
- 1947 (昭和22) 年 4 月 金田中学校入学
- 1950 (昭和25) 年 3 月 同校卒業
- 1950 (昭和25) 年 4 月 愛媛県立川之江高等学校入学
- 1953 (昭和28) 年 3 月 同校卒業
- 1953 (昭和28) 年 4 月 香川大学経済学部入学
- 1963 (昭和38) 年 3 月 同大学卒業
- 1963 (昭和38) 年 4 月 京都大学大学院経済学研究科修士課程入学
- 1965 (昭和40) 年 3 月 同課程修了
- 1965 (昭和40) 年 4 月 同研究科博士課程進学
- 1966 (昭和41) 年 10 月 パリ大学法経学部大学院入学 (フランス政府給費留学生)
- 1968 (昭和43) 年 6 月 同大学院退学
- 1969 (昭和44) 年 4 月 専修大学経済学部助手
- 1970 (昭和45) 年 3 月 京都大学大学院経済学研究科博士課程中退
- 1970 (昭和45) 年 4 月 専修大学経済学部講師
- 1972 (昭和47) 年 4 月 同学部助教授
- 1977 (昭和52) 年 4 月 京都大学経済学部助教授
- 1983 (昭和58) 年 6 月 日本18世紀学会幹事
- 1983 (昭和58) 年 8 月 京都大学経済学部教授
- 1984 (昭和59) 年 7 月 京都大学評議員 (任期 2 年)
- 1986 (昭和61) 年 6 月 社会思想史学会幹事
- 1993 (平成 5) 年 6 月 日仏経済学会理事
- 1995 (平成 7) 年 3 月 京都大学退職

## 木崎喜代治 教授 著作目録

租税利益説の生成	経 済 論 叢 第96巻第 2 号	1965年 8 月
● 租税利益説の衰退	経 済 論 叢 第96巻第 4 号	1965年10月
ブルードンの思想と行動	思 想 第514号	1967年 4 月
[Compte rendu] G. Ardent, <i>Théorie sociologique de l'impôt</i>	<i>Bulletin de la Société franco-japonaise des sciences économiques</i> , 4/5	1968年 8 月
モンテスキューの財政論	経 済 論 叢 第103巻第 5 号	1969年 4 月
「百科全書」における luxe の概念	専修大学社会科学研究所月報 第71号	1969年 8 月
[訳] J. バンカル「経済的不均衡——成長の原動力——」	ディオゲネス (河出書房新社) 第 3 号	1969年 9 月
ルソーにおける経済と国家	専修経済学論集 第 9 号	1970年 3 月
ケネーの租税根拠論	社会科学年報(専修大学)第4号	1970年 3 月
ルソーの政体区分の意義について	専修大学社会科学研究所月報 第85号	1970年10月
[訳] A. シャフ「マルクス主義の古い概念の新たな発見」	シャフ, 他「若きマルクスと現代」(河野健二監訳), 合同出版社	1970年11月
[訳] R. シュレジンガー「マルクスの『経済学・哲学手稿』」	同 上 書	
[書評] G. アルダン「租税の社会学的理論」	専修経済学論集 第6巻第2号	1971年 6 月
[訳] J. ロム「権力の座についた大ブルジョアジー」	岩 波 書 店	1971年 9 月
ル・メルシエ・ド・ラ・リヴィエールにおける国家と租税	専修経済学論集 第7巻第1号	1972年 2 月
財政論史におけるモンテスキュー	社会科学年報(専修大学)第6号	1972年 3 月
アベ・ボードー, あるいは近代財政理論への一つの道	専修経済学論集 第7巻第2号	1972年 7 月
ミラボー侯爵の租税の理論	専修経済学論集 第8巻第1号	1973年 2 月
ルソーとスミス——人間像析出への一つの試み——	季刊社会思想 第 3 巻第 1 号	1973年 4 月
チェルゴーの租税改革論への覚え書	専修経済学論集 第8巻第2号	1973年 9 月
Economie politique について	専修大学社会科学研究所月報 第121号	1973年10月
ケネー政治思想についての一考察	思 想 第600号	1974年 6 月

Table générale des matières contenues à tous les volumes des Ephémérides du Citoyen (1765-72) et des Nouvelles Ephémérides Economiques (1774-76, 1788)	専修経済学論集 第9巻第2号	1975年5月
マブリーのフィジクラート批判	専修大学社会科学研究所月報 第140号	1975年5月
フランス政治経済学の生成——経済・政治・財政の諸範疇をめぐって——	未 来 社	1976年2月
ランゲの文明国家批判——フィジクラートとの論争を中心に——	国家論研究 第9号	1976年6月
〔書評〕 R. Meek, <i>Social Science and the Ignoble Savage</i>	専修大学社会科学研究所月報 第153号	1976年6月
スミスにおける有徳の人について——ルソーとの対比において——	経済学史学会編『国富論』の成立』岩波書店	1976年8月
ティエールにおける所有権と租税	専修大学社会科学研究所月報 第155号	1976年8月
日本におけるモンテスキュー研究——研究および邦訳文献目録を付す——	経 済 論 叢 第121巻第3号	1978年3月
ヴォルテールのモンテスキュー批判	思 想 第648号	1978年6月
日本におけるルソーおよびヴォルテール関係文献目録	思 想 第649号	1978年7月
「コルシカ憲法草案」の成立	社会思想史研究 第2号	1978年10月
文明史観の転回	書 齋 の 窓 第278号	1978年10月
一八世紀フランスにおける〈Economie politique〉について	経済学史学会年報 第16号	1978年11月
フランス革命と啓蒙	平井・徳永編『社会思想史(1) 近代』有斐閣選書	1978年11月
ルソー	同 上 書	
近代アナーキズムの原型	同 上 書	
〔訳〕 J.-J. ルソー「コルシカ憲法草案」	未 来 社	1979年3月
フランス貴族商業論のひとつま——コリエとダルク—— (上)	経 済 論 叢 第123巻第4・5号	1979年4・5月
日本におけるルソーおよびヴォルテール関係文献目録補遺	思 想 第661号	1979年7月
フランス貴族商業論のひとつま——コリエとダルク—— (下)	経 済 論 叢 第124巻第1・2号	1979年7・8月
殉教者の道	「ルソー全集」第1巻付録 月報, 白水社	1979年9月
Controversy on the Noblesse commerçante between Abbé Coyer and Chevalier d'Arcq	The Kyoto University Economic Review, Vol. 49, 1979年4/10月 No. 1-2	

- |   |  |             |
|---|--|-------------|
| ルソーとヴォルテールにおける人間と社会<br>(シンポジウム・ルソーとヴォルテール)                    | 社会思想史研究 第3号  | 1979年11月    |
| [書評] 高橋安光「ヴォルテールの世界」  | 日本読書新聞   | 1980年2月25日  |
| フランス貴族商業論のひとつま・補論   | 経済論叢 第125巻第3号  | 1980年3月     |
| [訳] M. ロネー「グラムシとルソー主義」  | 河野健二編「ヨーロッパ1930年代」岩波書店                                 | 1980年8月     |
| 社会契約説(田中秀夫と共同執筆)  | 「経済学大辞典(3)」東洋経済新報社                                     | 1980年9月     |
| Controversy on the Noblesse commerçante—a supplementary note— | The Kyoto University Economic Review, Vol. 50, No. 1・2 | 1980年4/10月  |
| マルゼルブと出版統制(1)   | 経済論叢 第126巻第1・2号  | 1980年7・8月   |
| マルゼルブと出版統制(2)   | 経済論叢 第126巻第5・6号  | 1980年11・12月 |
| マルゼルブと出版統制(3)   | 経済論叢 第127巻第2・3号  | 1981年2・3月   |
| マルゼルブと出版統制(4)   | 経済論叢 第127巻第4・5号  | 1981年4・5月   |
| マルゼルブと出版統制(5)   | 経済論叢 第127巻第6号  | 1981年6月     |
| マルゼルブと出版統制(6)   | 経済論叢 第128巻第3・4号  | 1981年9・10月  |
| マルゼルブの蔵書充立目録について  | 経済論叢 第128巻第5・6号  | 1981年11・12月 |
| [書評] ルシュタンベルジェ「一八世紀社会主義」(野沢協訳)                                | 日本読書新聞   | 1982年1月18日  |
| 租税法院におけるマルゼルブ——マルゼルブの政治思想析出の試み——                              | 思想 第692号   | 1982年2月     |
| ルイ十六世治下のマルゼルブ——マルゼルブの政治思想析出の試み(続)——                           | 思想 第693号   | 1982年3月     |
| 租税法院についての覚え書(上)   | 経済論叢 第129巻第4・5号  | 1982年4・5月   |
| 租税法院についての覚え書(下)   | 経済論叢 第129巻第6号  | 1982年6月     |
| 啓蒙思想  | 田村・田中編「社会思想事典」中央大学出版会                                  | 1982年10月    |
| ダルジャンソン侯爵とモンテスキュー   | 古賀英三郎「モンテスキュー」月報, 講談社                                  | 1982年12月    |
| [書評] C. Quétel, <i>De par le Roy</i>                          | 経済論叢 第131巻第1・2号  | 1983年1・2月   |
| 「百科全書」の原稿押収・再考  | 思想 第715号   | 1984年1月     |
| 舞台の上のマルゼルブ——軽喜劇「ギヨーム氏——見知らぬ旅人——」について                          | 経済論叢 第133巻第1・2号  | 1984年1・2月   |
| [書評] Ph. アリエス「〈子供〉の誕生」(杉山訳)                                   | 京都大学新聞   | 1984年4月16日  |
| ルソー邦語文献目録   | 「ルソー全集」別巻(2), 白水社                                      | 1984年6月     |
| 「百科全書」とマルゼルブ——1752年と1759年の危機をめぐって——                           | 思想 第724号   | 1984年10月    |

- ダルジャンソン侯爵の自由の観念——モンテスキューの政治的自由によせて—— 樋口謙一編「モンテスキュー研究」白水社 1984年10月
- 18世紀におけるバルマンと王権——モープールの改革をめぐる—— (1) 経済論叢 第134巻第5・6号 1984年11・12月
- 18世紀におけるバルマンと王権——モープールの改革をめぐる—— (2) 経済論叢 第135巻第5・6号 1985年5・6月
- 18世紀におけるバルマンと王権——モープールの改革をめぐる—— (3) 経済論叢 第136巻第2号 1985年8月
- マルゼルブ——フランス一八世紀の一貴族の肖像 岩波書店 1986年3月
- フランス・プロテスタンティズム史研究の諸問題 経済論叢 第139巻第6号 1987年6月
- 社会思想史 (阪上孝, 筒井清忠と共著) 有斐閣 1987年9月
- ナント勅令前後のプロテスタント 経済論叢 第140巻第3・4号 1987年9・10月
- 〔書評〕 神奈川大学図書館「古典逍遙」 神奈川大学評論 第3号 1988年2月
- Jean-Jacques Rousseau au Japon (1876-1983)—Bibliographie chronologique— The Kyoto University Economic Review, Vol. 58, No. 1 1988年4月
- フランス・プロテスタント封じ込め政策 経済論叢 第141巻第6号 1988年6月
- 〔書評〕 浜林正夫「イギリス宗教史」 社会思想史研究 第12号 1988年9月
- 「ナント勅令」廃止にいたる立法措置 経済論叢 第143巻第2・3号 1989年2・3月
- アンシアン・レジーム——社会と政治—— 河野健二「フランス革命200年」(NHK市民大学講座 1989年4月-5月期) 日本放送協会 1989年4月
- 〔訳〕 名士会におけるカロンヌの演説, 等11点 河野健二編「資料フランス革命」岩波書店 1989年6月
- 「ナント勅令」廃止へむけての弾圧政策 経済論叢 第144巻第1号 1989年7月
- 〔書評〕 安藤隆穂「フランス啓蒙思想の展開」 社会思想史研究 第13号 1989年9月
- Bibliographie mondiale des écrits relatifs à Jean-Jacques Rousseau, Vol. 1: Emile ou de l'Education.* (Avec T. L'Aminot) Montmorency, France 1989年9月
- 「ナント勅令廃止勅令」とその直接的帰結 経済論叢 第144巻第5・6号 1989年11・12月
- フランス18世紀の貴族階級——準備的概観—— 松山大学論集— 伊達功教授記念号 第2巻第5号 1990年12月
- 大学の自己評価制度についての意見書 私大政策研究 第9号 1992年7月
- フランス18世紀のプロテスタント 経済論叢 第150巻第2・3号 1992年8・9月
- 〔書評〕 森村敏己「名誉と快楽」 経済学史学会年報 第32号 1994年11月
- いわゆる「寛容令」(1787年)の意義について (1) 経済論叢 第155巻第2号 1995年2月

〔訳〕 租 税	フュレ・オズーフ「フランス 革命事典 (I)」(河野健二 他監訳) みすず書房	1995年6月
〔訳〕 アンシャン・レジーム、貴族政	同 上 書 (II)	1995年9月